

大学の理念、ミッションを踏まえたコンセプト (思われない大学のイメージ)

- 建学の理念・ミッション・SDGs達成に向けた宣言書に基づき、「グローバルな視野で地域課題をイノベーションによって解決できるリーダー」となる人材を育成する。
- 学生が自ら望むキャリアを生涯にわたって達成していく基礎力である、リーダーとして相応しい人間力、新たな地域社会を創造する力、広い視野と多様な価値観を受容する力、人生の羅針盤となる教養力、社会で拠って立つ礎となる専門力を養い、臨地実習や教育実習の充実を図るとともに、発信力ゼミや高い専門性、英語力等の能力を身に付ける教育、仕組みを整え、実践する。
- 4年間で、学生は、一貫した体系的キャリア支援により、生涯にわたるキャリアの土台となる人間力と自身のキャリアビジョンを自ら選択・決定する力を身に付けることができる。
- 教育研究活動、地域貢献活動は、上述のコンセプトの延長線上にある。

1 キャッチコピーの変更

大学の理念やミッションを踏まえ、明確なメッセージとしてキャッチコピーの提案をしてください。

「攻める大学。変えよう、世界を。」(2020年度から2022年度まで使用)

※「攻める」・・・特長的な本学の教育プログラムをもって、イノベーションで地域課題を解決する人材の輩出、を一言で表している。

2 学生に与える価値の明確化と、重点ポイントの設定

- (1) 初の卒業生を出した本学として、学生がどのように成長したのか、具体例をもって示していく。
- (2) 本学の特長ある教育を学生にどのような価値を与えられるか、という視点から説明を展開する。(学生に与える価値を明確化)

大学の理念やミッションの達成及びSDGs取組み推進に向け、様々な特長や独自の取組みがあり、それらが有機的につながっていることや一貫性があることをアピールする。

例:教育目標を分かりやすく、活動事例をもって伝える

- | | |
|-----------|----------------------------|
| ●人間力 | 1年次全寮制、象山学 |
| ●地域創造力 | 地域貢献、地域の課題解決の支援と学びの連携(CSI) |
| ●グローバル対応力 | 英語教育、海外プログラム |
| ●教養力 | 発信力ゼミ、少人数教育、双方向の授業 |
| ●専門力 | インターンシップ、臨地実習、教育実習・保育所実習 |

例：学年・学科別テーマで分かりやすく伝える

●1年次

発信力ゼミ、英語集中プログラム、象山学

●2年次

海外プログラム(海外研修、事前学修、事後学修)オンライン実施

グローバルマネジメント学科は学生が起業をするなど活発な専門ゼミ

健康発達学部は実習を取り上げる。

食健康学科 世界標準 500 時間の臨地実習

こども学科 10 日間×5回の実習(2~4年次で計5回)

●3、4年次

卒業研究、卒業論文、実習、就職活動、資格試験

3 2022 年度の広報活動における重点ポイントの設定

①学年・学科共通の重点とする広報テーマ

- 初めて輩出した卒業生による生の声をリアルに届ける
- 4年次の教育
- 地域貢献の具体例を学生や関係者のコメントを含めて紹介する。
- 新型コロナウイルスへの対応
- 充実した施設・設備
- キャンパスライフ
- 大学院開設